

過激と過激 ぶつかるアメリカ



外交

Vol. 85
May/ Jun. 2024

今月の表紙

大統領選挙の前哨戦が過熱する。「トランピズム」はトランプ陣営のものから、民主党のみならず世界に広がりを見せている (AP / アフロ)

一国主義と国際主義の相剋

森聡 (慶應義塾大学)

座談会◎今井隆 (読売新聞) × 兼原信克 (同志社大学) × 中林美恵子 (早稲田大学)
変わるアメリカ誰が世界を支えるか

誰が「MAGA外交」のキーパーソンになるか 小谷哲男 (明海大学)

アメリカ孤立主義の系譜とトランプ共和党の論理 中嶋啓雄 (大阪大学)

Z世代はバイデンを見限るか 三枚聖子 (同志社大学)

NATO国防費2%をめぐる攻防 合六強 (松学舎大学)

「覇権のダウンスパイラル」に抗う中国 増田雅之 (防衛研究所)

「もじトラ」経済三つのポイント 太田智之 (みずほリサーチ&テクノロジーズ)

総選挙後の韓国と東アジアを展望する

座談会◎磯崎典世 (学習院大学) × 阪田恭代 (神田外語大学) × 箱田哲也 (朝日新聞)

北朝鮮ミサイル開発の現状 宮本悟 (聖学院大学)

戦争支援に見る北朝鮮の「論理」と「実利」 倉田秀也 (防衛大学校)

北朝鮮の「研究窃取」は対策できるか 小野純子 (外務省)

円安は経済正常化の「号砲」 竹森俊平 (読売新聞客員研究員)

イエメン・フーシー派から見たガザ紛争と「抵抗の枢軸」 吉田智聡 (防衛研究所)

プーチン政権「長期シナリオ」の見逃せない課題 溝口修平 (法政大学)

「テロとの戦い」に苦悩するロシア 富樫耕介 (同志社大学)

「アフリカの角」不安定化の構図 遠藤貢 (東京大学)

女性・平和・安全保障(WPS)が「複合的危機」の切り札に 堀場明子 (笹川平和財団)

最新OECD論 世界の共通課題に立ち向かう戦略的価値とは 兒玉和夫 (元OECD代表部大使)

特別インタビュー◎証言 冷戦後の日本外交

日米同盟とアジア外交の共鳴 福田康夫 (元内閣総理大臣) × 山口航 (帝京大学)

47 インフォメーション

アラウンド・ザ・ワールド

88 混乱のハイチ 中村聡也 (毎日新聞)

90 習近平を迎えたハンガリー 山本直 (日本大学)

ブックレビュー 佐竹知彦 (青山学院大学)

148 新刊案内

150 英文目次

153 IN&OUT

FOCUS 韓国総選挙の とらえ方

92

98

104

110

116

122

128

134

58

70

76

82